



第 6 6 号 令和 元年 1 0 月 9 日 発行
発行：福島県 鮫川水系ダム管理事務所
福島県 いわき市 東田町 1 丁目 2 6 - 1
☎0246-63-2155 📠0246-63-1666
✉samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp
📞ダム情報テレホンサービス 0246-77-3077

9月9日 台風15号 (ファクサイ)

9月9日未明に神奈川県三浦半島を通過後、千葉県に上陸した強い台風15号 (ファクサイ) は、関東各地で被害を引き起こしつつ、時速およそ30キロで北東に進み、10時から11時頃にいわき市に最も接近しました。



13時20分頃の鮫川：企業局沼部ポンプ場（いわき市沼部町道中子）付近の様子

台風15号による降雨で、高柴ダム・四時ダムでは近年最大となる、毎秒512 m³※（高柴）・毎秒101 m³※（四時）の流入量を記録しました。

※ダム諸量処理制御装置（ダムコン）表示値。表示値は時間（60分・30分・10分）
・放流量・貯水位（cm単位）から計算により算出しているため、実際にはそれ以上の流入量があったものと考えられます。

勿来合同庁舎の雨量計の累計降雨量は64 mmでしたが、当事務所で管理している雨量計の最大時間雨量は大塩雨量局（鮫川村赤坂中野）の時間40 mm（9時～10時）、降り始めからの最大の累計雨量は古殿雨量局（古殿町三株）の182 mmでした。

当事務所では、9日5時から、9日18時30分まで「洪水警戒体制」を執り、出水に備えるとともに操作規則・操作細則に基づきゲートの操作を行いました。

午後3時近くなると、いわき市植田では「台風一過の好天」とまではいかないものの晴れ間も見えましたが、ダムへの流入量は午後3時の時点でも高柴毎秒約270 m³・四時毎秒約50 m³と、まだまだこの時期の普段の流入量の数十倍の水が流れ込んでいました。

雨が止んでも、上流からダムへはまだまだ水が流れ込んできます。

流入量が毎秒1,000 m³（高柴）・250 m³（四時）まではダムは「流入量＝放流量」で放流しています。

雨が降っている時はもちろん、**降り止んだ後もしばらくは川に近づかない**ようにしてください。

また、高柴ダムには上流から流木やプラスチックゴミ等が押し寄せ、湖面一面を覆いました。今後、公共災害復旧工事により撤去を行うこととしています。



高柴ダムに押し寄せる流木（堤体より）



高柴ダムに押し寄せる流木（上流側より）

ようこそ！ 四時ダムへ!!

四時ダムは「地域に開かれたダム」として、広く一般に開放しています（秋分の日～春分の日の開放時間は8：30～17：00です）。今年度も個人はもちろん、10団体635名（予定含む）の方々にお越しいただいています。特に秋には、小学校の社会科見学として、「スライド説明・管理所見学・監査廊見学」のコースが人気となっております。ダム見学をご希望の方は鮫川水系ダム管理事務所（☎0246-63-2155）へ、お気軽にお問い合わせください。

<令和元年度 団体見学実績>

- ・ 9月12日 いわき市立汐見が丘小学校 49名
- ・ 9月13日 いわき市立磐崎小学校 90名
- ・ 9月19日 いわき市立高坂小学校 71名
- ・ 9月20日 いわき市立菊田小学校 85名
- ・ 9月26日 いわき市立川部小学校 25名
- ・ 10月 3日 いわき市立永崎小学校 45名

（敬称略）



見学の様子（スライド説明）

高柴ダムからのお知らせ（堤体開放中止）

施設の長寿命化と適切なダム管理・運用のため、老朽化した高柴ダムの放流ゲート設備の改修工事を行います。

改修工事中は工事車両が出入りして危険なため、高柴ダム堤体の一般開放を中止します。

工事が終了次第、一般開放を再開しますので、それまでお待ちください。

堤体開放中止期間：令和元年10月21日から工事終了まで

※ダムカードは引き続き管理所にて配布（8：30～16：30）しています。